（様式１）

２０２６年度長寿医療研究開発費　事業計画書

年　　月　　日

国立長寿医療研究センター理事長　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請者 | 所属部・室 |  |
| 職名 |  |
| (ふりがな) |  |
| 氏名 |  |
| 内線 |  |
| E-Mail | @ncgg.go.jp |
| 事務連絡担当者 | 所属部・室 |  |
| 職名 |  |
| (ふりがな) |  |
| 氏名 |  |
| 内線 |  |
| E-Mail | @ncgg.go.jp |

　次のとおり事業計画書を提出する。

（注）記載要領に従って記入してください。

１．研究課題

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 課題番号 |  | 課題名 |  |

２．研究経費（計画年度の額）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 物品費  (円) | 人件費・謝金  (円) | 旅　　　費  (円) | | その他  (円) | 総額  (円) |
|  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 合計 |  |

　　※内訳は（別紙１－Ａ）研究者別研究経費内訳書による。

３．研究組織情報

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①研究者名 | ②分担する研究  項目 | ③所属部・室  ※外部研究者の場合は所属施設名も記載。 | ④職名 | ⑤専門科目 | ⑥配分予定額  (円) |
| (主任研究者) |  |  |  |  |  |
| (分担研究者) |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

４．研究の概要

|  |
| --- |
|  |

５．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点

|  |
| --- |
|  |

６．期待される成果

|  |
| --- |
|  |

７．研究計画・方法

|  |
| --- |
| （１）全体計画  （２）年度別計画 |

　　※研究の目標と全体計画－年度別計画の関係を示す流れ図を別紙１－Ｃとして添

　　付すること。

８．研究経費の積算根拠

|  |
| --- |
|  |

９．倫理面への配慮

|  |
| --- |
|  |

１０．外部研究者を参画させる理由

|  |
| --- |
|  |

　　※分担研究者ごとに記載すること

１１．主任研究者の主な研究業績（提出時から過去３か年）

|  |
| --- |
|  |

１２．他の研究事業等への申請状況（当該年度）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 新規  /継続 | 研究事業 | 研究課題名 | 主任  /分担 | 補助申請額  (千円) | ｴﾌｫｰﾄ  (％) |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１３．研究費補助を受けた過去の実績（提出時から過去３か年）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 研究事業 | 研究課題名 | 主任  /分担 | 補助額  (千円) | ｴﾌｫｰﾄ  (％) |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

１４．補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還を命じられた過去の事業

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 研究事業 | 研究課題名 | 主任  /分担 | 補助額  (千円) | 返還理由 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

（別紙１－Ａ）

研　究　者　別　研　究　経　費　内　訳　書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究者 | 物品費  (円) | 人件費・謝金  (円) | 旅　　費  (円) | | その他  (円) | 総額  (円) |
| (主任研究者) |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |
| (分担研究者) |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |
|  |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |
|  |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |
|  |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |
|  |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |
| 合　計 |  |  | 国内 |  |  |  |
| 外国 |  |
| 計 |  |

　購入予定の備品（５０万円以上のみ記載）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究者名 | 備品の品名等 | 設置予定場所 | 概算額 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（別紙１－Ｃ）流れ図

（参　考）

記　載　要　領≪提出時には削除≫

○　本事業計画書は、研究計画の評価に使用されるものです。

○　「１．研究課題」について

・別紙の作成依頼文書に記載されている、課題番号を記入してください。

○　「２．研究経費（計画年度の額）」について

・当該事業年度（１会計年度）の研究の実施に必要な計画経費を記入してください。

○　「３．研究組織情報」について

・申請者（主任研究者）及び分担研究者について記入してください。

・研究協力者については記入する必要はありません。

・分担研究者の記載はセンター内部の研究者、外部の研究者の順としてください。

○　「４．研究の概要」について

・「５．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点」から「９．倫理面への配慮」（「８．研究経費の積算根拠」を除く。）までの要旨を１，０００字以内で簡潔に記入してください。

・複数年度にわたる研究の場合には､研究全体の計画と当該事業年度の計画との関係が分かるように記入してください｡

○　「５．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点」について

・適宜文献を引用しつつ、１，０００字以内で具体的に記入してください。

・当該研究計画に関して現在までに行った研究等、研究の最終的な目標を達成するのに必要な他の研究計画と、当該研究計画の関係を明確にしてください。

・研究期間内に何をどこまで明らかにするかを明確にしてください。

・当該研究の特色・独創的な点については、国内・国外の他の研究でどこまで明らかになっており、どのような部分が残されているのかを踏まえて記入してください。

○　「６．期待される成果」について

・中期計画との関連性を中心に６００字以内で記入してください。

・当該研究によって直接得られる研究成果だけでなく、間接的に期待される社会的成果（行政及び社会への貢献、国民の保健・医療・福祉の向上等）について記入してください。

○　「７．研究計画・方法」について

・研究目的を達成するための当該年度の研究計画及び方法を１，６００字以内で具体的に記入してください。

・研究計画を遂行するための研究体制について、主任研究者、分担研究者及び研究協力者の具体的な役割を明確にしてください。

・複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係が分かるように記入してください。

・本研究を実施するために使用する研究施設、研究資料、研究フィールドの確保等、現在の研究環境の状況を踏まえて記入してください。

・人を対象とする医学系研究においては、基本デザイン、目標症例・試料数及び評価方法等を明確に記入してください。

* 「８．研究経費の積算根拠」

・「２．研究経費（計画年度の額）」で記入した研究経費の算出根拠の概略につい記載してください。詳細は不要ですので、「試薬等の購入経費として○，○○○○円」と項目別でまとめて計上しても差し支えありません。また、外部の分担研究者の分も合算して計上してください。

○　「９．倫理面への配慮」について

・研究対象者に対する人権擁護上の配慮、研究方法による研究対象者に対する不利益・危険性の排除、インフォームド・コンセントの状況、実験動物に対する動物愛護上の配慮などを必ず記入してください。

・倫理面の問題がないと判断した場合には、その旨記入するとともに必ず理由を明記してください。

・研究の内容に照らし、特に遵守しなければならない研究に関係する指針等について、必要に応じて記入してください。

○　「10．外部研究者を参画させる理由」について

・センター役員及び職員以外の研究者を分担研究者として参画させる場合について、外部分担研究者ごとにその理由を簡潔に記入してください。

・必要に応じて、申請者の経歴、研究実績（発表業績、受賞数、特許権等知的財産権の取得数、研究課題の実施を通じた政策提言）等についても記入できます。

* 「11. 主任研究者の主な研究業績（提出時から過去３か年）」

・申請者が学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（提出時から過去３か年）を選択し、直近年度から順に記載してください。

○　「12．他の研究事業等への申請状況（当該年度）」について

・申請者が、当該年度に厚生労働省その他の府省庁、独立行政法人、公益法人等から交付される研究資金等の申請を行おうとしている場合記入してください。

○　「13．研究費補助を受けた過去の実績（提出時から過去３か年）」について

・申請者が、提出時から過去３年間に厚生労働省その他の府省庁、独立行政法人、公益法人等から研究資金等を受けたことがあれば、直近年度から順に記入してください。

・事業数が多い場合は、主要事業について記入してください。

○　「14．補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還を命じられた過去の事業」について

・該当する全ての事業について、直近年度から順に記入してください。

○　「別紙１－Ａ　研究者別研究経費内訳書」について

・合計欄は、「２．研究経費（計画年度の額）」の各費目合計と一致するようにしてください。

・総額欄は、「３．研究組織情報」の⑥配分予定額と一致するようにしてください。

・センター役職員の分担研究者で、主任研究者一括計上となる場合は、総額欄に「主任一括計上」と記入してください。

○　「別紙１－Ｃ　流れ図」について

　　・「７．研究計画・方法」の添付として１ページに収まるように作成してくださ

　　い。

○　その他

・項目の記入量に応じて、適宜、欄を引き伸ばしてください。

以　上